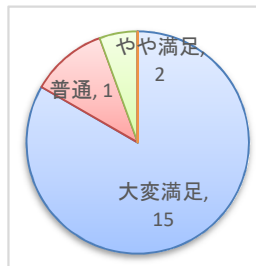


# 参加アンケートまとめ

出席者:27人 回答者数:18人 回答率: 66.7%

Q1 内容についてどのくらい満足していますか？

回答	人数
大変満足	15
やや満足	2
普通	1
やや不満	0
大変不満	0
未回答	0
計	18



(コメント)

育休取得者と管理者の方たちの本音トークがとても興味深く楽しく拝聴しました

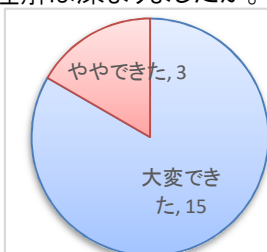
育休をとる方も企業側もお互いを大切に思い、効率よく働けるようになったと聞き、もっと沢山の方々に聞いて欲しいと思いました。

経験者の生のお話をお聞きすることができた

開始時間が遅いかな

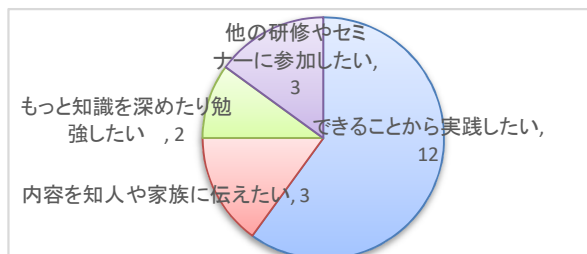
Q2 本日のセミナーに参加してイクボス・温かボスへの理解は深まりましたか。

回答	人数
大変できた	15
ややできた	3
あまりできなかった	0
まったくできなかった	0
未回答	0
計	18



Q3 本日のセミナーに参加して、今後、何か行動しようと思いますか。(複数回答可)

回答	人数
できることから実践したい	12
内容を知人や家族に伝えたい	3
もっと知識を深めたり勉強したい	2
他の研修やセミナーに参加したい	3
その他	0
計	20

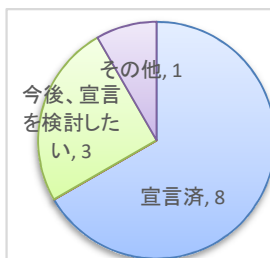


(コメント)

まずは自身が法改正等をしっかり理解し、対象者に内容を伝えられるようにしたい。

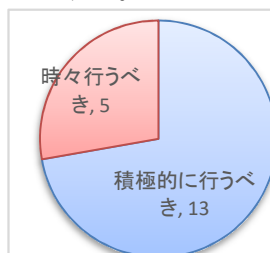
Q4 イクボス・温かボスについて

回答	人数
宣言済	8
年度内に宣言をしたい	0
今後、宣言を検討したい	3
その他	1



Q5 今後もこのようなセミナーや研修会を行うべきだと思いますか。

回答	人数
積極的に行うべき	13
時々行うべき	5
あまり行わないほうがよい	0
行わないほうがよい	0
その他	0
計	18



Q6 男女共同参画について、あなたの組織の課題を教えてください

そもそも弊社は男性しかおりませんが、育児や、これから介護でご家族の側にいる必要は生じるので、その時に対応できる従業員の増員が急務です。
代替え要員の確保を担保する必要がある
どこの組織にもあるかな？と思うのは、「言い出せる環境」を作る事だと思いました。気遣い過ぎず、仕事もスムーズに進む会社内の人間関係。
職場の意識改革
若者との話が合わせられない
女性の力を引き出すこと
組織というより社会の課題として、子育て支援の充実と少子化への対策

Q7 あなたの組織内で男女共同参画を推進するにあたり、町へ求めることをお聞かせください。

1人で育児をして辛かった経験者の話をこれから育児を取るであろう若者や上司に聞かせられる機会があってもよいと思う。
これから子育てをする若い方もたくさん参加できるセミナーがあるといいですね。子育てを社会でサポートできるよう理解を深めたいです
企業・住民向けのセミナーなどの開催による周知啓発の実施
企業への制度の周知、妊娠がわかった夫婦への育休制度の案内
特に個別な回答を希望しませんが、みのわの実などでもし掲載可能でしたらお願いいたします。
やはり現場の穴埋めの話。それを補う人員が企業にとっては必要で、それが出来ないから今いる人数で何とかしなければならない。それはどこの業種でも同じなので、それを補う、雇用保険からの補助以外の補助金、または、箕輪町で働きたくなるような気持ちになっていただけるような企業努力を発信出来る場所が多くなるような企画などを希望します。
小さな会社は、少し補助金制度等があると、参画しやすいと思います。
町というより国が積極的支援をすることが大事だと思います(給付金とか)
三方よしといいますが、企業にとっても育休をとった人もメリットが大きいと感じました。企業と社員の問題ではなく地域ぐるみで考えたい課題だと思いました。

Q8 本日のセミナーへのご意見・ご感想、講師への質問、町の男女共同参画に関する施策へのご提案がございましたら、ご自由にお書きください。

まずは、いつも色々な企画を考えてくださる役場の皆様ありがとうございます。 私は雇用する側なので、まずはこれからは当たり前になるであろう育休を早速取り入れ実行されている企業さんに頭が下がります。 先にも記しましたが、弊社のような少数でのマンパワーの業者は難しいところですが、病気になったり、介護する必要があり休むことも出勤しないという事では同じことなので、そうなった時の事も考え、育休も取り入れていきたいです。 お聞きしたいことは、周りの社員さんが気持ちよく送り迎えされる気持ちになれるよう企業様として何か気を配ったことがあれば知りたいです。どうしても人員不足の皺寄せが行きますし、お互い様とみんなが思ってくれるかわからないのでもしあればお聞きしたいです。 弊社は現場がキツイ業種なので、病気など、長期に渡り休まれてしまった時は他の従業員さんにテイクアウトした餃子や、お肉などを何度か用意して「人数少なく大変だけど現場のこと頼むね」とお願いしたり、帰ってきてくれた時におやすみしていた従業員さんからみんなにありがとうときちんと言うよう促しています。
とても良かったです。 企業への質問、取得者への質問、知りたい事へのお答えも、それぞれに感謝の気持ちがこもっていて、社内の温かな雰囲気を感じられました。そして、この出産したばかりの大変な時期をパパが共有する事は、本当に素晴らしい事だと思います。どんどん取得者が増えて欲しいと思いました。 その為にも、こういう事例を町内の方に知って貰える発信をもっと増やしてはいかがでしょうか
6人の皆さんの体験は非常に参考になりました。広報誌やホームページで内容をお知らせしてはどうでしょうか。
育休の重要性を知ることができました。制度の充実、受け入れる風土は大切ですが、子どもがいない人、欲しくても恵まれない人にとっては、少しつらい部分もあると感じます
ファシリテーターからの情報提供が非常にわかりやすくよかったです。